

(1) 実施機関名：

気象庁

(2) 研究課題(または観測項目)名：

検潮観測

(3) 最も関連の深い建議の項目：

1. 地震・火山現象予測のための観測研究の推進

(1) 地震・火山現象のモニタリングシステムの高度化

ア．日本列島域

(4) その他関連する建議の項目：

5. 超巨大地震に関する当面実施すべき観測研究の推進

(2) 超巨大地震とそれに起因する現象の予測のための観測研究

ア．超巨大地震の震源域における地殻活動のモニタリング

(5) 本課題の 5 か年の到達目標：

潮位の連続観測を継続して実施する．

(6) 本課題の 5 か年計画の概要：

潮位データの伝送を高度化し，障害による欠測を減少させる．

(7) 平成 24 年度成果の概要：

気象庁が管理している地点の潮位データの伝送について，障害による欠測を減少させるため，伝送の二重化，予備電源による稼働時間の長時間化を図った．

(8) 平成 24 年度の成果に関連の深いもので、平成 24 年度に公表された主な成果物(論文・報告書等)：

観測された潮位データを気象庁に集約し，気象庁 HP ならびに国土交通省防災情報提供センター HP にて公開(5 分間隔で更新)している．また，気象庁が管理している地点は，毎時潮位，月平均潮位(平年偏差)，津波，副振動等のデータについても気象庁 HP で公開している．

(9) 平成 25 年度実施計画の概要：

潮位の連続観測を継続して実施する．

(10) 実施機関の参加者氏名または部署等名：

気象庁地球環境・海洋部海洋気象課，地震火山部

他機関との共同研究の有無：有

国土交通省(水管理・国土保全局，港湾局)，国土地理院，海上保安庁と連携した潮位データの一元化

(11) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署等名：地震火山部管理課 地震調査連絡係長
電話：03-3212-8341(内線：4514)
e-mail：jmajishin.kanrika@met.kishou.go.jp
URL：http://www.jma.go.jp

(12) この研究課題 (または観測項目) の連絡担当者

氏名：永井千春

所属：地球環境・海洋部海洋気象課